

下田小だより

令和2年8月31日号 No36
久留米市立下田小学校
校長 檜橋 関子

☆☆☆ 学校教育目標「よく学び、なかよく、やりぬく子どもの育成」 スローガン「つくる！」☆☆☆

～ 2学期スタートです。 短い夏休みでしたが、楽しめたようです。～

【始業式の様子】



8月21日（金）2学期の始業式が行われました。今年
は8月7日から20日までという短い夏休みでした。学校
からの宿題も出していませんでしたが、始業式の朝には、
作品募集の絵を描いた画用紙や自由研究をした模造紙など、
短い休み中も自分で課題を決めて取り組んだ成果をたく
さん持ってきていました。もちろん、「校長先生、宿題ないからいっぱい遊びました」
と話す子もいました。どちらも、短いけど夏休みを充実できたのだと思ううれしく思いま
す。2学期は、1学期できなかった学校行事や集会活動も対策をしながら進めていきたい
と思います。

始業式2学期の目標を「下田小の仲間と思い出作りをしよう」と話しています。下田小
学校の仲間と過ごす残り7ヶ月。3学期はあっという間に過ぎてしまいますから、この長
い2学期に友だちとしっかり絆を深め、下田小学校最後の小学生としての思い出をたくさ
んつくってほしいと思います。そのために全校行事だけでなく、毎日の授業の中でも友だ
ちと学び合いながら絆を深めていってほしいと考えます。先生方とも話し合い、友だちと
楽しく学べる内容をいろいろ考えて授業を工夫していくことを確認しています。きっとこ
れまでにない充実した2学期が過ごせることを期待しています。

～ 新型コロナウイルス感染に加え熱中症への対策も～



新型コロナウイルスの感染は、まだまだ収束に向かっているとは
言えない状況です。引き続き、マスクの着用・体温チェック・手洗
いや手指消毒の徹底・校内の消毒等を行っていきます。マスクにつ
いては熱中症もになることを考え登下校や遊ぶとき（外での活動）
体育時はつけないことにしています。エアコンが入っている室内や
全員が集合する時はつけるようにしています。

熱中症についても対策をしています。始業式には養護助教諭から、
熱中症対策について話がありました。4つの重点を守ってほしいと
思います。

- ①帽子をかぶる
- ②涼しいところで休憩する
- ③水分・塩分の補給をする
- ④生活リズムを整える

水筒に一つまみの塩を入れると塩分補給にもなるということです。新学期始まって2名
脱水や熱中症の症状が出て、保健室で手当てをしています。まだまだ続く暑さにも対策を
していきたいと思います。

暑さ対策でミストシャワーをつけました！

登校や遊んだ後汗びしょりで靴を履き替える子どもたち。
なにか涼める方法はないかと考え、昇降口前にミストシャワー
をとりつけてもらいました。始業式シャワーが出ているところ
にさっそく立ち止まって顔のほてりを沈め靴を履き替えに行っ
ていました。

これから運動会の練習などで運動場での活動が多くなります
ので、体温調整に役立ってほしいと思います。

昨年、施設開放委員会で設置していただいた冷水器もとても
助かっています。コロナウイルス対策で直接口をつけて飲むことは禁止していますが、水
筒のお茶がなくなったら、冷たい水を水筒に入れて飲むようにしています。あっという間
に空っぽになる子どもたちも冷水器があることで、水分補給ができています。



